

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 550516	在日外国人福祉給付金支給事業				主管課名	高齢福祉課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	深谷 幸広				
		施策	みんなで助け合える福祉のまち									
		基本事業	高齢者に安全・安心な地域社会の推進									
(1)事業の概要												
日本に在留する外国人で、国民年金の給付を受けることができないものに対して、在日外国人高齢者福祉給付金を支給することにより当該外国人の福祉の増進を図ることを目的とする。国民年金に加入することができなかった外国人登録者に、月額10,000円を給付する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
						名 称		単 位				
						在日外国人福祉給付金受給者数		人				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		大正15年4月1日以前に生まれた在日外国人で、年金を受給していない人に4月、8月、12月の3期にそれぞれ月の前月までの分を支払う。										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
大正15年4月1日以前に生まれた在日外国人で、年金を受給していない人						名 称		単 位				
						大正15年4月1日以前に生まれた無年金の在日外国人数		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
在日外国人福祉給付金受給の申請をする						名 称		単 位				
						在日外国人福祉給付金の申請をした人数		人				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
安心して住み慣れた地域で生活してもらう						名 称		単 位				
						サービスを利用した高齢者の数		人				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		人	2	1	1.5	1.5	1.5	1.5				
(6)の対象指標		人	2	1	1.5	1.5	1.5	1.5				
(7)の成果指標		人	2	1	1.5	1.5	1.5	1.5				
(8)の結果の成果指標		人	2	1	1.5	1.5	1.5	1.5				
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	03	項	01	目	06
(11)コスト												
事業費(決算又は予算額)		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
A	財源内訳	単 位	140	120	120	120	120	120				
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	140	120	120	120	120				
人件費B		千円	222	376	376	376	376					
正職員従事時間×人数		時間×人	60×1	100×1	100×1	100×1	100×1					
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	362	496	496	496	496					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	181	496	331	331	331					

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 550516 在日外国人福祉給付金支給事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成6年4月1日 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ なし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 制度上、国民年金に加入することが出来なかった在日外国人に対する救済措置として開始。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市在日外国人福祉給付金支給条例 制度上、国民年金に加入することが出来なかった在日外国人を救済するため		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	現状で成果が上がっている。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後も継続して給付する。					